

コロナとの戦いに希望が出てきました 大切なくつろぎの一時に薬膳菓子をどうぞ 健康科学セミナーを再開します

お客様	客席のご利用は引き続き一度にお一人あるいは一グループ様のみとさせていただきます。おいで下さる前に電話等で空席を確認ください 入店時に体温測定、手のアルコール消毒をお願いしております 店頭販売ご利用の方は随時お入り下さい
営業時間	木、金、土の12~18時、時間外はご相談ください
従業員は	8月下旬にワクチン2回接種完了しています。マスク着用その他、体温測定、酸素飽和度測定、フェイスシールド随時着用しています
室内環境	空気清浄機使用、加湿、常時換気空調、HACCP衛生管理



ブラックベリーの挿絵：佐々木博子

お菓子の販売（店頭、ネットあるいは電話注文）

詳細は裏面ご参照

薬膳チョコレートのパッケージを変更しました。ブラックベリーの挿絵も描きました。
プレーンチョコレートにミルクチョコレートが新登場です。

飲食のご提供（店内）

健康に配慮したランチ、デザート、お客様の体調にあわせて調合する薬膳茶など

健康科学セミナー案内

1. 次回セミナー（第13節）は「健康を影で支える人体組織（ヒトモノ）の世界」です
どんな働きをしているかを知り、組織供給のピンチを救う手立てを考えます
2. セミナーテキストは当店のウェブサイトから無料で開示しています →→→
ウェブ会議に参加希望の方は当店URL「お問合せ」にご連絡ください
日程が決まりしだいご案内いたします
参加費は無料とし、費用はクラウドファンディングによる支援を予定します



個別健康相談案内

佐々木（薬剤師）と松村（健康科学分野の理学博士）が対応し
ご自分あるいはお知り合いの方の健康、食事や生活習慣について科学的情報の提供
にしています（初回無料）。必要あり次第調査資料を提供します（有料）

薬膳菓子 お持ち帰り、郵送も承ります

hascrossのスイーツはノンシュガー

米ぬか由来のイノシトールと天然甘味料使用

- 薬膳ケーキ 各種 1本 3,900円(税込)
1/2本 2,000円(税込)
- ガナッシュケーキ 1本 2,900円(税込)
1/2本 1,500円(税込)

○薬膳チョコレート

食菓mixチョコと柚子チョコの詰合せ

各3ピースずつ6ピース 1,300円(税込)

- プレーンチョコレート(8ピース) 1,300円(税込)

ビターとミルク 組み合わせ自由です

*ミルクチョコレート新発売! ノンシュガー、カカオ68%、甘味で使用しているイノシトールの含有量はビターチョコレートと同じです

- ヨモギプリン 1個 360円(税込)

薬膳茶

季節のお奨め: 棗・黒豆・はとむぎ茶(疲労回復に)

薬膳茶はブレンド内容、分量、ティーバックのご希望などご相談ください。すべてご予約です。お試しのティーバックもご用意できます。

食菓は有機栽培品を中心に使用しています。

10日分 2,000円(税込) ティーバック +500円

同じ薬膳茶をご注文の場合は10%引き

ランチ・カフェ

薬膳粥セット(水餃子・デザート付き) 1,200円

暑い夏がようやく終わり、温かいものが美味しく季節がやってきます。もち麦のミルク粥はいかがですか。水餃子は自家農園産柚子を絞った果汁につけてお召し上がりください。

自家農園だより 地球温暖化の影響は身近です

秋カボチャ豊作です。萩も美しい。ただ、8、9月の大雨で、隣接する農道から植え付けたニンニクの畝を横切って隣の民家まで、左写真の様な陥没水路ができました。ここ数年、鋸南町ではあちこちに土地の流亡が生じています。貴重な畑土が失われるのです。とりあえずの修復はできそうですが、長期的には温暖化に対する抜本的な対策が求められているようです。



For English Users

Health and Science Crossroad (hascross) is a Café Shop where you can spend an easy time with light meals, drinks and cakes. If you have any concern about your health, we may be available to provide you with relevant scientific health information.

Hiroko Sasaki, Pharmacochemist & Toshi Matsumura, Ph. D
1-3-3-1 Nagata-kita, Minami-ku, Yokohama 232-0071

Phone: 81-(0)70-4414-7834

For further information: URL: <https://hascross.yokohama>

エッセイコーナー

感染に厳しく感染者に優しく、コロナゼロを目指そう!

全国あちこちで、新型コロナウイルスに感染した患者が入院できず、自宅療養をせまられ、十分な加療を受けることができずに命を落とすといった悲しい事態が報じられた第五波の夏でした。そんななかでも毎日夕刻になると、南区永田町のお店近くの環状一号道路ではJR保土ヶ谷駅からの長い坂道を登ってくる通勤帰宅者の列がありました。蒸し暑い夏の夕刻、シッカリとマスクをつけ、黙々と帰宅を急ぐ若い皆さんです。まだワクチンはいきわたっていません。この皆さんが感染を阻止して第五波を押しさえ込んだ主役の姿です! 感動しました。

ワクチンは効果はあるでしょうが、それだけで完全にコロナを駆逐することはできないとの予測です。第五波がなんとか納まったいま、世の中ではまたまた「withコロナ」という言葉がささやかれています。

しかしそうでしょうか。コロナは撲滅できない、だから一緒に生きていくしかない。その考えでいいのでしょうか。Withだったら、Noでなければ、いつまでたってもマスク着用から逃れることはできないし、病院は重症患者の搬入に備えなくてはならず、多くの市民にとって引き続いて病院は遠い存在になりつづけることになるでしょう。

このエッセイでも触れてきたことですが、コロナは感染しても、外部への感染源となる道を遮断するか、あるいは3週間ほど誰にも感染させなければ市中からウイルスはなくなるのです。確かに変異はします。しかしインフルエンザウイルスとは違って、人あるいは家畜との接触の機会が多い野生動物の世界で絶えることなく生き続ける種類のウイルスではありません。人間世界から完全に排除できれば、簡単に再び人間世界にやってくるものではないはずです。

とすれば、無症状感染者や症状の軽い感染者を徹底的にケアして、二次感染を防ぐことでwithをnoに変えられるはずですよ。

ここで希望を与えてくれているのは無症状や軽症の感染者を徹底的にケアした東京都墨田区の取組の成功でしょう。地域の薬局・薬剤師各位、医院・医師各位、保健所各位、そして感染源となりやすい保育所や介護関係施設等の各位との緊密な連携と、自宅療養の感染者への手厚い対応による早期治療が進められて、重症者ゼロを達成したのです。

注意すべきは、感染者、あるいは感染と戦っている介護従事者等に対する偏見、いやがらせ、あるいは差別があちこちで報道されていることです。そのような行動は、感染していても隠したり、検査して陽性が出るとまずい、と言った理由で検査を避ける、といった行動に容易に結びつくでしょう。

感染者の不安を取り除いて必要な支援を用意する仕組みを作ることがまず大切なことなのではないでしょうか。このような取組はなにも総理大臣の指図がなければできないことではないでしょう。地域の町会、自治会といった小さな共同体においても、皆様いろいろお考えのことかと思いますが、そういったご近所の連携から取り組める課題もあるのではないのでしょうか。第六波との攻防、努力が実りますように。 松村記

住所 〒232-0071 横浜市南区永田北 1-3-3-1

電話 070-4414-7834 <https://hascross.yokohama>

京急井土ヶ谷駅より 徒歩10分または

横浜市営バス79番199番、神奈中バス11番バス 5分

北永田バス停下車至近

保土ヶ谷駅東口より(途中坂あり徒歩は勧められません)

横浜市営バス212番 バス5分 北永田バス停下車

目印 環状1号線井土ヶ谷駅より保土ヶ谷方向徒歩8分左

永田交番角から遊園地道路に入って100m先右側

